

令和3年5月17日

関係者各位

神戸リハビリテーション病院

院長 細谷 亮

新型コロナウイルス感染事案の終息について

本年4月に当院において複数の感染者が発生しましたことを4月26日付の文書にてお伝えしたところですが、その後の経過についてご報告します。

発生当初より保健所の指導をいただき、感染拡大防止対策を講じるとともに、PCR検査の実施による感染者の洗い出しを行った結果、その後新たな感染者は確認されておりません。

感染者については全員の症状が軽快したことから、5月17日に保健所に経過を報告し、療養解除の了承をいただきました。

以上より、本日、この度の院内での感染事案の終息を宣言するとともに、業務の全面再開をお知らせします。

当院では、今回の事態を受けて、あらためて職員一人一人の行動及び院内の設備等について見直し、改善を行いました。皆様方には、大変ご心配とご迷惑をおかけしましたが、今後一層感染防止に努め、安全・安心な医療サービスを提供してまいりますので、引き続きご高配を賜りますようお願い申し上げます。